

第5期 亀田地区公民館運営審議会（第1回） 会議次第

日 時 平成27年6月30日(火) 午後3時～
会 場 江南区文化会館 講座室1

1 開 会

2 館長あいさつ

3 委員及び職員自己紹介

4 議長・副議長選出

※ 議長・副議長あいさつ

5 議 事

(1) 平成26年度江南区公民館事業報告について

- ・ 各公民館の事業報告について
- ・ 公民館事業評価について

(2) 平成27年度新潟市公民館事業の基本方針及び江南地区各公民館事業実施状況について

- ・ 平成27年度新潟市公民館事業の基本方針について
- ・ 各公民館の事業実施状況について

6 その他

- ・ 新潟県公民館大会について

7 閉 会

第5期亀田地区公民館運営審議会(第1回)資料

目次	
内 容	ページ
○ 亀田地区公民館 平成26年度事業報告 1
○ 亀田地区公民館 平成26年度事業報告(大江山) 3
○ 平成26年度事業評価シート(亀田地区公民館) 4
○ 重点事業別紙(亀田・大江山分) 6

○ 曾野木地区公民館 平成26年度事業報告 7
○ 両川地区公民館 平成26年度事業報告 9
○ 平成26年度事業評価シート(曾野木地区公民館) 10
○ 平成26年度事業評価シート(両川地区公民館) 12
○ 重点事業別紙(曾野木・両川分) 14

○ 横越地区公民館 平成26年度事業報告 15
○ 平成26年度事業評価シート(横越地区公民館) 17
○ 重点事業別紙(横越分) 19

○ 亀田地区公民館 平成27年度事業実施状況 20
○ 亀田地区公民館 平成27年度事業実施状況(大江山) 22

○ 曾野木地区公民館 平成27年度事業実施状況 23
○ 両川地区公民館 平成27年度事業実施状況 24

○ 横越地区公民館 平成27年度事業実施状況 25

平成26年度 事業報告

亀田地区公民館											
番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
1		少年	子ども料理教室	子どもの料理教室	4	6～3月	4	36	125	6,10,12,3	市食生活改善推進委員 江南グループと共催
2			青少年の居場所づくり 学習室開放事業	第2・第4土曜日に学習室を開放	24	4～3月	23	124	124	4～3月	
3			夏休み学習室	夏休み期間中、学習室の開放	40	7～8月	22	104	104	7,8月	
4			亀田地区育成協連携事業 子ども夏まつりin KAMEDA	科学に関する工作体験など	1	8月	1	220	220	8月	亀田地区育成協と共催
5			中学生陶芸教室	夏休みに、陶芸教室を開催し、陶芸に親しむ	1	8月	2	7	14	8月	2日間1コースで開催
6		成人	ステキなワタシがわが子を伸ばす。 (思春期向け家庭教育講座)	心にゆとりがあるやさしいママになるための学習	4	10, 11月	5	12	42	9,11月	保育実施
7			乳児期家庭教育「ゆりかご学級」 2期	乳児期の家庭教育	5	6～7月	5	20	91	6,7月	保育実施
8			乳児期家庭教育「ゆりかご学級」 4期	乳児期の家庭教育	5	1～2月	5	20	93	1,2月	保育実施
9			幼児期家庭教育学級	幼児期の心身の発達を学び、子どもの成長を理解し 家庭教育の重要性に気付く	5	10～11月	5	23	90	10,11月	保育実施
10			児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育	4	5～7月	4	18	60	5～7月	保育実施、企画会議実施
11			プレパパママ講座	妊娠中の親が安心して子育てができるための 講座	3	8月～9月	3	24	56	8,9月	
12			夫婦で学ぶハッピーライフ	家族の家庭教育	3	9月, 10月	3	9	24	9,10月	
13			亀田育成協連携事業 家庭教育講演会	家庭教育に関する講演会	1	11月	1		260	11月	亀田地区育成協と共催
14			陶芸教室	初心者の人も含め、陶芸に親しんでもらう	2	7月, 9月	2	28	56	7,9月	2日間1コースで2回開催
15			芸術に親しむセミナー	芸術に親しむ。	4	11～12月	5	30	70	11月 2月	落選者救済の為に 追加講座実施

番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
16			コミュニティコーディネーター育成事業	地域コミュニティのコーディネーターを育成する事業	5	5～10月予定	6	9	48	5～10月	地域課と共催
17		高齢者	福寿大学	高齢者の生きがいづくり	132	4～3月	153		5,669	4～3月	福寿大学運営委員会共催
18			アクティブシニア	シニア世代のセカンドライフ	5	11月～12月	5	27	103	11～12	アクティブシニア支援事業
19			アクティブシニア(公開講座)	「介護保険制度」と「地域包括ケアシステム」を学ぶ	1	12月	1	43	48	12月	健康福祉課の協力を得る
20			アクティブシニア(番外編)	地域包括ケア「実家の茶の間・紫竹」見学	2	3月	2	20	20	3月	江南区社会福祉協議会と共催
21			総合	『カムかめねっと』編集	子育て情報誌の編集	17	5～3月	17	4	62	4～3月
22		亀田西小コミ協・亀田西小学校・公民館連携事業		地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	9月	1	30	30	11月	おはよう朝ごはん事業
23	○	亀田小コミ協・亀田小学校・公民館連携事業		地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	9月	1	55	55	9月	おはよう朝ごはん事業
24		亀田東小コミ協・亀田東小学校・公民館連携事業		地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	11月	1	35	35	11月	おはよう朝ごはん事業
25		早通小コミ協・早通小学校・公民館連携事業		地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	10月	1	20	20	10月	おはよう朝ごはん事業
26		地域コミュニティ活動活性化支援事業(ご近所だんぎ)		公民館、江南区社協、関係機関などと連携	12	4～3月	12	107	107	4～3月	江南区社協と共催
27		0歳児サロン事業		親同士、子ども同士の交流の場の提供	22	4～3月	22		480	4～3月	ボランティアスタッフ運営
28		公民館まつり・体験学習		公民館活動の発表	1	3月	1	269	269	3月	
29		かめだ音楽祭		合唱・演奏団体の発表	1	11月	1		683	11月	実行委員会共催
30		亀田地区市民文化展		作品展示・茶席ほか	1	11月	1		1,349	11月	
31		親子わたづくり教室		亀田縞のツールとなる綿づくりで種まき、収穫、成果品にするまで、親子で楽しむ	6	5～3月	6	14	78	6.7.9.12.2.3月	
合計					315		321	1,308	10,485		

平成26年度 事業報告

大江山公民館											
番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
1		高齢者	地域コミュニティ活動活性化支援事業(お茶の間)	公民館、大江山コミ協、江南区社協と連携	12	4～3月	12	422	359	4～3月	大江山コミ協・江南区社協共催
2		総合	大江山コミ協・大淵小・丸山小・公民館連携事業	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	10月	1	36	36	10月	おはよう朝ごはん事業
3			大江山地区文化とスポーツの祭典	作品展示,芸能発表会,各種スポーツ大会	1	11月	1	400	800	11月	実行委員会共催
合計					14		14	858	1,195		

平成26年度事業評価シート(亀田地区公民館)

総事業数 (34) 1. コミュニティ(3) 2. 家庭教育(8) 3. 青少年(4) 4. 学社民(2) 5. 現代的課題(3) 6. その他(14)

重点名	1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業					重点名	2. 家庭教育に資する事業					重点名	3. 青少年の健全育成に資する事業							
事業数	3 事業					事業数	8 事業					事業数	4 事業							
ねらい	地域課題、社会的課題をテーマに、地域と共に学習の場を形成し、地域課題に取り組む人材や団体を育成し支援する。					ねらい	家庭教育の自主性を尊重しながら学習の機会及び情報を提供し、家庭教育を支援する。					ねらい	青少年や子どもの健全育成を図るため、青少年の体験活動や異年齢交流等を推進する。							
成果	目標値	結果	コメント			成果	目標値	結果	コメント			成果	目標値	結果	コメント					
	サークル結成数			講座の延長としてつなぎ隊として活動が継続されており今後も支援していく。			サークル結成数	3	3	ゆりかご学級で結成ができています。			サークル結成数							
	企画委員希望者数		3	お亀楽縁は企画委員が積極的に運営に参画している。			企画委員希望者数		21	受講経験者の協力が得られている。			企画委員希望者数							
	受講者の満足度(平均値)	80%	89				受講者の満足度(平均値)	80%	96				受講者の満足度(平均値)	80%	94					
	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	19				受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	18				受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	16					
その他成果(品)及びその活用等			コミ協支援のツールとしてつなぎ隊の紹介を行っている			その他成果(品)及びその活用等						その他成果(品)及びその活用等								
評点	評点	コメント				評点	評点	コメント				評点	評点	コメント						
	必要性(平均値)	3					必要性(平均値)	4					必要性(平均値)	3						
	有効性(平均値)	4					有効性(平均値)	3					有効性(平均値)	3						
	効率性(平均値)	4					効率性(平均値)	4					効率性(平均値)	4						
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分							
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E			
		2	1					6	2						2	1			1	
総合評価	<館長コメント> コミュニティ・コーディネーター講座は3年間でつなぎ隊として活動することができ、一応の成果を上げることができた。					総合評価	<館長コメント> 講座の狙いとしているともだち作りができています。また、子育て中を自己が学習できる時間との認識もできた。					総合評価	<館長コメント> 子供たちが公民館に親しむ事業が少し少ない。							
課題今後の改革・改善計画	コミュニティ・コーディネーター養成講座は地域を変えて実施する。他の事業はさらに事業の充実を図る。					課題今後の改革・改善計画	対象者を全市民としているため、会場の優位さで抽選となることが多い。市として落選者のフォロー体制をしっかりとしていく必要がある。					課題今後の改革・改善計画	少し事業がマンネリ化してきている。他の事業と組み合わせるなど実施内容の見直しも考える必要がある。							

重点名	4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業				重点名	5. 現代的課題を探り, 解決する事業					
事業数	1 事業	学習室解放事業, 夏休み学習室			事業数	1 事業	アクティブシニア事業				
ねらい	学・社・民の相互の連携及び協力により, 豊かな人間性を培い, 地域教育力の向上を支援する。				ねらい	現代における様々な課題の解決のため, それぞれの年代に応じた多様な学習機会を提供するとともに, 市民の自発的な生涯学習活動を支援する。					
成果		目標値	結果	コメント	成果		目標値	結果	コメント		
	サークル結成数					サークル結成数					
	企画委員希望者数					企画委員希望者数		6			
	受講者の満足度(平均値)	80%				受講者の満足度(平均値)	80%	88			
	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点				受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	17			
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等							
評点		評点	コメント		評点		評点	コメント			
	必要性(平均値)	4				必要性(平均値)	4				
	有効性(平均値)	3				有効性(平均値)	3				
	効率性(平均値)	4				効率性(平均値)	4				
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E
		1						1			
課題今後の改革・改善計画	公民館の学習室の解放だけでなく, ほかに有効な事業実施の検討が必要。				課題今後の改革・改善計画	今後も企画委員やほかの団体と連携を強化してよりよい講座づくりを目指す。					

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的, 成果から見て, 対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合, 支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために, 事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●総合評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり
- C 現行どおり(事業の見直しを伴う)
- D 事業の縮小
- E 事業の廃止

〇〇区運営審議会委員意見

亀田地区公民館・大江山地区公民館

(重点事業該当事業名 一覧)

1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業	
番号	事業名
16	コミュニティーコーディネーター育成事業
26	地域コミュニティ活動活性化支援事業(ご近所だんご:お亀楽縁)
※1	地域コミュニティ活動活性化支援事業(地域の茶の間)
2. 家庭教育に資する事業	
番号	事業名
6	ステキなワタシがわが子を伸ばす(思春期向け家庭教育講座)
7	乳児期家庭教育学級「ゆりかご学級」2期
8	乳児期家庭教育学級「ゆりかご学級」4期
9	幼児期家庭教育学級
10	児童期家庭教育学級
11	プレパパママ講座
12	夫婦で学ぶハッピーライフ
13	家庭教育講演会(育成協連携事業)
3. 青少年の健全育成に資する事業	
番号	事業名
1	子どもの料理教室
4	子ども夏まつりinKAMEDA(育成協連携事業)
5	中学生陶芸教室
31	親子綿づくり教室
4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業	
番号	事業名
2	学習室開放事業
3	夏休み学習室
5. 現代的課題を探り, 解決する事業	
番号	事業名
18	アクティブシニア
19	〃 (公開講座)
20	〃 (番外編)

※は大江山地区公民館事業

平成26年度 事業報告

曾野木地区公民館														
番号	新規	対象	事業名	事業内容	時間			実施予定分		実施済み分				備考
					前	後	夜	回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
1		少年	少年体験教室	みんなでつくろう！ おにぎりバーガー	○					1	13	13	6月	
				まんげきょう作りをたのしもう	○					1	30	30	8月	
				みんなでつくる！ ぼうさい食	○					1	9	9	10月	
				米粉でチヂミ作り	○					1	17	17	12月	
2		少年	フリースペース「そのとびあ」	小中高校生の居場所づくり	○	○				62	456	456	4～3月	
3			そのき子ども探検隊	肝だめし			○			1	30	30	7月	
4			そのき子どもランド	アニメ映写会	○					2	158	158	8月・3月	
5			学習室開放事業	個人学習の支援	○	○				44	86	86	4～3月	
6			土曜学習室開放事業	毎月第1・第3土曜日に学習室開設	○	○				18	3	3	4～9月	
7			そのき市民学級	現代的課題の学習	○					5	170	170	10～2月	
8			乳児期家庭教育学級 (ゆりかご学級)第1期	乳児期の家庭教育のあり方	○					5	85	85	5月・6月	
9		幼児期家庭教育学級	企画委員会議実施・幼児期の家庭教育のあり方	○					5	26	70	6月・7月		
			企画会議	○					2	13	13	5月		
10		児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育のあり方	○					4	58	58	9月		
			企画会議	○					4	12	12	5月～7月		
11		成人	曾野木地域学	曾野木の歴史・文化を学び、地域づくりに役立てる	○					4	135	135	2月・3月	
12			健康いきいき教室	健康・介護・福祉など個人や地域が抱える諸問題について学ぶ。	○					4	30	96	11月	
13			女性セミナー	子育て中の女性のワークライフバランスについて学び社会復帰を応援するセミナー	○					5	19	78	11月・12月	
				企画会議	○					3	11	11	8月・9月	
14			保育者交流会	保育付きの事業の説明・交流	○					2	16	16	4月・9月	
15			子育てサロン“子育てチャットその広場”	親子の居場所、情報交換の場	○					12	58	58	4月～3月	
16			曾野木地区ボランティア研修会	在宅福祉ボランティア研修	○					1	17	17	2月	
17		曾野木地区青少年健全育成大会	青少年の健全育成について	○					1	100	100	11月		

番号	新規	対象	事業名	事業内容	時間			実施予定分		実施済み分			備考			
					前	後	夜	回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数		実施月		
18		高齢者	高齢者ヘルシークッキング教室	初心者料理教室・シニア男性編	○					3	8	22	11月・12月			
19			曾野木ことぶき大学	高齢者の生きがい・健康管理について	○						1	30	30	12月		
20		総合	絵本とお話しの部屋	絵本の読み聞かせ(毎月第3水曜日15:40開始)		○					12	100	100	4月～3月		
21			曾野木地区世代交流会	昔の遊び体験、ふれあい体験	○	○						1	131	131	6月	
22			歳末ふれあいお楽しみ会	子どもとお年寄りのお楽しみ会	○							1	150	150	12月	
23			曾野木地区利用団体研修会	公民館利用団体のあり方	○										中止	
24			曾野木地区公民館合同美術展	美術系サークルの作品展示	○	○						1	427	427	2月	
25			そのきミュージックフェスティバル	洋楽器、コーラスの発表(企画会議実施)	○	○						1	121	121	6月	
26			曾野木地区文化祭	作品展示、バザー、アニメ映写会等	○	○						1	504	504	10月	
27			曾野木地区音楽芸能発表会	音楽芸能発表ほか		○						1	194	194	10月	
28			新年度定期利用説明会	公民館定期利用に関する説明		○	○					1	47	47	10月	
29	○		フロアーカーリング教室	健康及び仲間づくり	○						1	18	18	1月		
合計								0			212	3,282	3,465			

平成26年度 事業実施状況報告

両川公民館														
番号	新規	対象	事業名	事業内容	時間			実施予定分		実施済み分				備考
					前	後	夜	回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
1		少年	両川お楽しみ広場	異年齢児童が関わる中で集団での協調性や主体性を養い、仲間づくりを進める	○					1	14	14	12月	
2		成人	両川幼児期家庭教育学習会	幼児期の家庭教育のあり方を学ぶ	○					2	71	71	10月・12月	
3	割野幼児期家庭教育学習会		幼児期の家庭教育のあり方を学ぶ学ぶ	○						1	28	28	11月	
4	両川公民館利用団体研修会		笑いヨガ	○						1	17	17	10月	
5	○	総合	両川ヘルシークッキング教室	中高年の料理教室(アクティブシニア支援事業)	○					4	5	17	11月・12月	
6	両川地区文化祭		作品展示、チャリティバザーほか	○	○					1	186	186	11月	
7	新年度定期利用説明会		公民館定期利用に関する説明		○					1	13	13	11月	
合計								0		11	334	346		

平成26年度事業評価シート(曾野木地区公民)

総事業数 (29) 1. コミュニティ(9) 2. 家庭教育(6) 3. 青少年(7) 4. 学社民(0) 5. 現代的課題(5) 6. その他(2)

重点名	1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業					重点名	2. 家庭教育に資する事業					重点名	3. 青少年の健全育成に資する事業						
事業数	9 事業 超高齢対応3, 地域交流6					事業数	6事業 家庭教育学級3, 家庭教育学習会2・居場所1					事業数	7 事業 健全育成大会1, 体験活動2, 居場所1, 学習室2, 映写会1						
ねらい	地域課題や社会的課題をテーマに学習の場を提供し、地域活動に取り組む人材を育成するとともに、地域交流の事業を通して地域コミュニティの活性化を促進する。					ねらい	家庭教育の自主性を尊重しながら、乳児期・幼児期・児童期の親に学習機会を提供するとともに、仲間づくりの機会とする。					ねらい	青少年の健全育成を図るため、体験活動や異年齢交流を推進する。						
成果		目標値	結果	コメント		成果		目標値	結果	コメント		成果		目標値	結果	コメント			
	サークル結成数						サークル結成数	2	1	ゆりかご学級でサークル化できた。			サークル結成数						
	企画委員希望者数						企画委員希望者数		13	幼児期家庭教育学級で10人であった。			企画委員希望者数						
	受講者の満足度(平均値)	80%	100				受講者の満足度(平均値)	80%	95				受講者の満足度(平均値)	80%					
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	16				受講者の気づき(平均値)	16点/20点	13				受講者の気づき(平均値)	16点/20点					
その他成果(品)及びその活用等					その他成果(品)及びその活用等					その他成果(品)及びその活用等									
評点		評点	コメント			評点		評点	コメント			評点		評点	コメント				
	必要性(平均値)	4					必要性(平均値)	4					必要性(平均値)	3					
	有効性(平均値)	3					有効性(平均値)	3					有効性(平均値)	3					
	効率性(平均値)	4					効率性(平均値)	4					効率性(平均値)	4					
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分						
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E		
		5	4					5					1		4	3			
	<館長コメント> 継続事業がほとんどであるが、超高齢化対応事業としてコミュニティ活性化事業費で「健康いきいき教室」を実施したが、来年度は廃止とする。						<館長コメント> 家庭教育学級は受講生の満足度も高く、充実した内容で実施できたが、保育者の増員が必要な事業があることから、児童期家庭教育学級を縮小する。						<館長コメント> 青少年健全育成大会の団体との関わり方について、中学校事務局とのすり合わせ必要と思われる。						
課題今後の改革・改善計画	継続事業全てについて、見直しが必要と思われる。					課題今後の改革・改善計画	児童の保護者については、共働き家庭の増加に伴い、実施が難しくなっている。					課題今後の改革・改善計画	来年度から少年体験教室を同年同じメンバーで実施することになったので、活動協力の一層の協力が必要となる。						

重点名	4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業				重点名	5. 現代的課題を探り, 解決する事業					
事業数	0 事業 学・社・民融合事業				事業数	5 事業 文化・教養講座2, 人権・女性問題1, 世代交流2					
ねらい	学・社・民の融合を促進する。				ねらい	現代的課題をテーマに学習し, 気づきや問題解決の機会とするとともに, 参加者の交流や地域づくり意識の醸成に役立てる。					
成果		目標値	結果	コメント	成果		目標値	結果	コメント		
	サークル結成数					サークル結成数					
	企画委員希望者数					企画委員希望者数			9		
	受講者の満足度(平均値)	80%				受講者の満足度(平均値)	80%		95		
	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点				受講者の気づき(平均値)	16点 /20点		14		
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等							
評点		評点	コメント		評点		評点	コメント			
	必要性(平均値)					必要性(平均値)	4				
	有効性(平均値)					有効性(平均値)	3				
	効率性(平均値)					効率性(平均値)	4				
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E
								5			
課題今後の改革・改善計画	来年度, 1年間アドバイスをしながら, 年間プログラムを実施後, 年間事業のより良い事業にするため見直しを実施する必要がある。				課題今後の改革・改善計画	市民学級・地域学は企画会議を実施し, さらなる充実を図りたい。					

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的, 成果から見て, 対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合, 支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために, 事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●総合評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり
- C 現行どおり(事業の見直しを伴う)
- D 事業の縮小
- E 事業の廃止

〇〇区運営審議会委員意見

平成26年度事業評価シート(両川公民館)

総事業数	6	1. コミュニティ(3)	2. 家庭教育(2)	3. 青少年(1)	4. 学社民()	5. 現代的課題()	6. その他()
------	---	--------------	------------	-----------	-----------	-------------	-----------

重点名	1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業					重点名	2. 家庭教育に資する事業					重点名	3. 青少年の健全育成に資する事業							
事業数	3事業					地域交流3	事業数	2事業					家庭教育学習会2	事業数	1事業					体験活動1
ねらい	団体・サークルの発表の場として開催するとともに、地域住民の交流の交流と絆づくりの機会とする。					ねらい	幼児期の家庭教育を学び、家族の在り方を考える機会とする。					ねらい	体験活動を通して異年齢の子どもたちの絆を深め、主体性や創造性を培う。							
成果		目標値	結果	コメント		成果		目標値	結果	コメント		成果		目標値	結果	コメント				
	サークル結成数						サークル結成数						サークル結成数							
	企画委員希望者数	/					企画委員希望者数	/					企画委員希望者数	/						
	受講者の満足度(平均値)	80%					受講者の満足度(平均値)	80%	100				受講者の満足度(平均値)	80%						
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点					受講者の気づき(平均値)	16点/20点					受講者の気づき(平均値)	16点/20点						
その他成果(品)及びその活用等	/				その他成果(品)及びその活用等	/				その他成果(品)及びその活用等	/									
評点		評点	コメント			評点		評点	コメント			評点		評点	コメント					
	必要性(平均値)	4					必要性(平均値)	1					必要性(平均値)	4						
	有効性(平均値)	3					有効性(平均値)	1					有効性(平均値)	3						
	効率性(平均値)	4					効率性(平均値)	1					効率性(平均値)	4						
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分							
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E			
		3														1				
	<館長コメント> 創意工夫した、事業が必要						<館長コメント> 家庭教育としては、ふさわしくない事業内容のため、廃止						<館長コメント> 両川地域教育コーディネーターの協力へ得て実施							
課題今後の改革・改善計画	アクティブシニア支援事業としてヘルシークッキング教室を実施したが、参加者少なかったことから、前年度の参加者に呼びかけ実施する。両川公民館事業を今まで実施してなかったので、広報も考える必要がある。					課題今後の改革・改善計画						課題今後の改革・改善計画	公民館で実施しないで、学校へ							

重点名	4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業				重点名	5. 現代的課題を探り, 解決する事業					
事業数	事業				事業数	事業					
ねらい					ねらい						
成果		目標値	結果	コメント	成果		目標値	結果	コメント		
	サークル結成数					サークル結成数					
	企画委員希望者数					企画委員希望者数					
	受講者の満足度(平均値)	80%				受講者の満足度(平均値)	80%				
	受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点				受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点				
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等							
評点		評点	コメント		評点		評点	コメント			
	必要性(平均値)					必要性(平均値)					
	有効性(平均値)					有効性(平均値)					
	効率性(平均値)					効率性(平均値)					
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E
	<館長コメント>						<館長コメント>				
課題今後の改革・改善計画					課題今後の改革・改善計画						

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的, 成果から見て, 対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合, 支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために, 事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●総合評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり
- C 現行どおり(事業の見直しを伴う)
- D 事業の縮小
- E 事業の廃止

〇〇区運営審議会委員意見

曾野木地区公民館

(重点事業該当事業名 一覧)

1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業	
番号	事業名
12	健康いきいき教室
16	曾野木地区ボランティア研修会
18	高齢者ヘルシークッキング教室
19	曾野木ことぶき大学
24	曾野木地区公民館合同美術展
25	そのきミュージックフェスティバル
26	曾野木地区文化祭
27	曾野木地区音楽芸能発表会
29	フロアーカーリング教室
※4	両川公民館利用団体研修会
※5	両川公民ヘルシークッキング教室
※6	両川地区文化祭
2. 家庭教育に資する事業	
番号	事業名
8	乳児期家庭学級(ゆりかご学級)第2期
9	幼児期家庭教育学級
10	児童期家庭教育学級
14	保育者交流会
15	子育てサロン“子育てチャットその広場”
20	絵本とお話の部屋
※2	両川幼児期家庭教育学級
※3	割野幼児期家庭教育学級
3. 青少年の健全育成に資する事業	
番号	事業名
1	少年体験教室
2	フリースペース「そのとぴあ」
3	そのき子ども探検隊
4	そのき子どもランド
5	学習室解放事業
6	土曜学習室解放事業
17	曾野木地区青少年健全大会
※1	両川お楽しみ広場
4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業	
番号	事業名
	該当なし
5. 現代的課題を探り, 解決する事業	
番号	事業名
7	そのき市民学級
11	曾野木地域学
13	女性学セミナー
21	曾野木地区世代交流会
22	歳末ふれあいお楽しみ会

※は両川公民館

平成26年度 横越地区公民館事業報告

番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分			備考	
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者		実施月日
1		少年	子ども体験活動	小中学生・園児対象の工作や料理体験, ボランティア活動, 異年齢の交流によって生きる力を育む。	4	5・8・10・12月	4	178	282	5・8・10・12月	子どもセンター主催、ボランティア、活動協力員
2			横小フェスティバル	横越小学校文化祭(児童体験活動)での交流	1	10月					中止
3			学習ルーム	小・中・高校生対象の学習ルーム(学校の長期休暇期間に実施)	50	夏・冬・春休み					
4		成人	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級)	乳児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	5	10月	5	18	83	10月	保育実施
5			幼児期家庭教育学級(すくすく学級)	幼児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	5	6・7月	5	16	70	6・7月	保育実施
6			子育てサポーター研修会	子育てひろばのスタッフ「子育てサポーター」の意識・技能向上と新規発掘	1						中止
7			児童期家庭教育学級(わくわく学級)	児童期の子どもの発達や親子のコミュニケーションの重要性を学ぶ	4	9・10月	4	18	48	9月	保育実施
8			思春期家庭教育学級(きらきら学級)	思春期の子どもの発達, 親子のコミュニケーションを深めるためのスキルを学ぶ	3	11・12月	4	11	26	1~3月	保育実施
9			保育者交流会	保育室運営についての話し合い。情報交換。	1	4月	1	3	3	4月	
10			環境を衣食住から考える講座	現代の環境問題を知り, 実生活に生かせることを学ぶ	5	6~10月					中止
11			女性セミナー「おもしろ女性塾」	男女の役割を見直し, 生活技術を身につける。地域の仲間づくり推進とコミュニケーション能力を身につ	5	11・12月	5	17	67	11・12月	保育実施
12			文化講座	サークル活動に発展するような趣味の講座	4	11・12月	4	17	64	6・7月	
13			地域学講座	地域の歴史・風土を学び地域のコミュニティの活性化と社会参加へ繋げる	4	10・11月	4	10	27	10・11月	横越コミュニティ協議会 江南区社会福祉協議会
14	○		実用小筆(筆ペン)教室	日常	4	2月	4	15	56	2月	環境講座の代替として
15		高齢者	男の料理教室	団塊世代の男性対象料理教室	5	6・7月	5	9	44	6月	
16			いきいきセミナー	生きがいと教養を身につける高齢者対象の講座	9	5~2月	9	24	161	5~2月	
17	○	総合	ふれあいスクール(公民館出前型)	学校を会場とした講座	2	7月	2	10	18	7月	会場: 横越中学校
18			子育てひろば	乳幼児の親子の仲間づくり, 情報交換, 親子遊び, 絵本の読み聞かせ。	19	毎月第1・3火曜	21	292	292	4~3月	
19			地域公民館親善スポーツ大会	9地域公民館対抗4人制ソフトバレーボール大会。	1	6月	1	127	127	6月	地域公民館連絡協議会, 横越スポーツ振興会共催

番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分			備考	
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者		実施月日
20			よこごしふれあいウォーク	9地域公民館が休憩所を設け、スタンプラリーを行う。	1	10月	1	405	405	10月	地域公民館連絡協議会主催、横越コミュニティ協議会共催
21			文化祭	横越地域で活動している市民の作品展示およびイベント	1	11月	1	400	400	11月	活動協力員
22			夏休み子ども映写会	16ミリ上映	1	8月	1	35	35	8月	
23			春休み子ども映写会	16ミリ上映	1	3月	1	41	41	3月	
24			新春俳句大会	発表会と親睦を兼ねた俳句会	1	1月	1	26	26	1月	
25			俳句公募	横越地区の文化水準の向上を図る。冊子「横雲」発行	4	6・9・12・3月	3			5・9・12月	
26			短歌公募	横越地区の文化水準の向上を図る。冊子「くさむら」発行	4	4・7・10・1月	4			4・7・10・1月	
27			次年度定期利用説明会	定期利用団体説明会	1	11月	1			10月	
28			子ども情報誌「ポケット」発行	小中学生の体験活動、子育て支援などの情報提供	1	3月	1			3月	
29			公民館広報誌「こうみんかんだより」発行	公民館事業、新刊図書等の広報誌。横越地区全戸配布。	12	毎月1日発行	11				
合計							103	1672	2275		

平成26年度事業評価シート(横越地区公民館)

総事業数	27	1. コミュニティ(12) 2. 家庭教育(7) 3. 青少年(4) 4. 学社民(1) 5. 現代的課題(2) 6. その他()
------	----	--

重点名	1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業					重点名	2. 家庭教育に資する事業					重点名	3. 青少年の健全育成に資する事業					
事業数	8 事業 地域学・スポーツ大会・ふれあいウォーク等					事業数	5 事業 家庭教育 5 ・保育者研修等 2					事業数	4 事業 体験活動 2 ・映画会 2					
ねらい	地域団体・地域住民と共に学習機会やイベント等を開催することにより、地域コミュニティづくりの推進の機会とする。					ねらい	家庭教育の重要性・必要性を学ぶと共に、子育て中の保護者の仲間づくりの機会と情報提供で子育て支援を実施する。					ねらい	青少年の健全育成を図ると共に、体験活動をとおり異学年の交流を深める機会とする。					
成果		目標値	結果	コメント		成果		目標値	結果	コメント		成果		目標値	結果	コメント		
	サークル結成数						サークル結成数		2	ゆりかご学級・幼児期			サークル結成数					
	企画委員希望者数	/		各種イベントは、打ち合わせ会議を開催し、実施			企画委員希望者数	/	10				企画委員希望者数	/		各事業打ち合わせ会議を実施		
	受講者の満足度(平均値)	80%					受講者の満足度(平均値)	80%	95	満足度は高い。			受講者の満足度(平均値)	80%		異学年の交流が行えた。		
	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点					受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	18	講座内容が良かったと考えられる。			受講者の気づき(平均値)	16点 /20点				
その他成果(品)及びその活用等	/		地域団体との連携が良く行われている。		その他成果(品)及びその活用等	/		自主サークルが結成されたが、その後フォローアップが大切になる。		その他成果(品)及びその活用等	/		活動協力員等の多くの方から協力を得て実施出来た。					
評点		評点	コメント			評点		評点	コメント			評点		評点	コメント			
	必要性(平均値)	4	地域行事として定着して来ている。				必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。				必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。			
	有効性(平均値)	3	地域団体の連携に繋がっている。				有効性(平均値)	3	達成度は満足できる。				有効性(平均値)	3	達成度は満足できる。			
	効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。				効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。				効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E	
		8						5						2	2			
	<館長コメント>地域行事として定着してきていることから、今以上のコミュニティ活性に向け、継続してほしい。						<館長コメント>個々の事業について、相違工夫をして実施して今以上の講座にしてほしい。						<館長コメント>内容に今以上の相違工夫と事業数を増やし、異学年の交流を深めてほしい。					
課題今後の改革・改善計画	地域団体との連携事業が多く、今以上に連携を深め、より良い事業を実施して行きたい。					課題今後の改革・改善計画	市民による企画委員会の要求課題をプログラムに取り入れることにより、満足度の大会事業が展開されているし、自主グループも出来ていることから、満足しているが、毎年、同じ講師になりがちなので、講師の発掘が必要と思われる。					課題今後の改革・改善計画	学校で体験出来ない事業を取り入れること、少年対象事業の回数を増やした方が良いと思われる。					

重点名	4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業				重点名	5. 現代的課題を探り, 解決する事業					
事業数	1 事業	ふれあいスクール(公民館出前型)			事業数	2 事業	男の料理教室・女性セミナー				
ねらい	学・社・民の相互の連携及び協力により, 学校を会場に社会教育活動をとし, 地域に開かれた学校にする機会とする。				ねらい	現代課題である。超高齢者問題及び人権問題をテーマに学習機会を提供し, 受講生がともに考える機会とする。					
成果		目標値	結果	コメント	成果		目標値	結果	コメント		
	サークル結成数					サークル結成数					
	企画委員希望者数			学校・サークルと打ち合わせ会議を実施		企画委員希望者数		6			
	受講者の満足度(平均値)	80%		生徒と地域住の交流が図れた。		受講者の満足度(平均値)	80%	100	満足度が高い。		
	受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点				受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点	17	気づきが多かった。		
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			企画委員会議の成果がプログラムや講師依頼に反映され, 受講者の満足度に繋がっている。				
評点		評点	コメント		評点		評点	コメント			
	必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。			必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。			
	有効性(平均値)	3	達成度は満足できる。			有効性(平均値)	3	達成度は満足できる。			
	効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					
総合評価	A	B	C	D	E	総合評価	A	B	C	D	E
		1						2			
総合評価	<館長コメント>今以上に小・中学校と連携を深めてほしい。				総合評価	<館長コメント>男性の料理教室は受講者がむ減少していること, 自主グループが発足していることから, 廃止の方向で検討したい。					
課題今後の改革・改善計画	今年度は, 小学校との連携事業が台風の影響で中止になったが, 事業内容について学・社・民の融合を図り, 今まで以上の事業を実施したい。				課題今後の改革・改善計画	女性セミナーについては, 受講者数も満足度も高いレベルに達しているが, 超高齢化社会に向けての事業を実施したい。					

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的, 成果から見て, 対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合, 支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために, 事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●総合評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり
- C 現行どおり(事業の見直しを伴う)
- D 事業の縮小
- E 事業の廃止

〇〇区運営審議会委員意見

横越地区公民館

(重点事業該当事業名 一覧)

1. 地域住民のコミュニティづくりに資する事業	
番号	事業名
12	文化講座
13	地域学講座
14	実用小筆(筆ペン)教室
16	いきいきセミナー
19	地域公民館親善スポーツ大会
20	よこごしふれあいウォーク
21	文化祭
24	新春俳句大会
2. 家庭教育に資する事業	
番号	事業名
4	乳児期家庭教育学級(ゆりかご)
5	幼児期家庭教育学級(すくすく)
7	児童期家庭教育学級(わくわく)
8	思春期家庭教育学級(きらきら)
18	子育てひろば
3. 青少年の健全育成に資する事業	
番号	事業名
1	子ども体験活動
3	学習ルーム
22	夏休み子ども映写会
23	春休み子ども映写会
4. 学・社・民融合による人づくり, 地域づくりに資する事業	
番号	事業名
17	ふれあいスクール
5. 現代的課題を探り, 解決する事業	
番号	事業名
11	女性セミナー「おもしろ女性塾」
15	男の料理教室

平成27年度 事業実施状況(5月末)

亀田地区公民館												
番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考	
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月		
1		少年	中・高校生向け学習室	第2・第4土曜日に学習室を開放	24	4～3月	4	14	14	4,5月	青少年の居場所づくり事業	
2			夏休み学習室	夏休み期間中、学習室の開放	40	7～8月					〃	
3			亀田地区育成協連携事業 子ども夏まつりin KAMEDA	科学に関する工作体験など	1	8月					亀田地区育成協議会と共催	
4	○		子ども体験事業	学校区を超えて、仲間と色々な体験をして、助け合ったり協力することを学ぶ	9	7～8月 12月, 3月					子ども体験・ボランティア活動推進事業	
5		成人	プレパパママ講座	妊娠中の親が安心して子育てができるための講座	3	5月～6月	2	27	44		家庭教育振興事業	
6			乳児期家庭教育「ゆりかご学級」2期	乳児期の家庭教育における課題を学び合う	5	6月～7月					〃	
7			乳児期家庭教育「ゆりかご学級」4期	乳児期の家庭教育における課題を学び合う	5	1～2月					〃	
8			幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育における課題を学び合う	5	9～10月					〃	
9			児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育における課題を学び合う	4	5月～6月	5	20	74		〃	
10			カムかめねっと編集	子育て情報誌の編集	15	5月～3月	3	4	10		〃	
11	○		思春期向け家庭教育講座	思春期の家庭教育における課題を学び合う	5	5～10月	1	19	19		〃	
12	○		父親学級	父親としてのあり方を考える。	7	6月～9月					〃	
13			プチプチひろば	0歳児と保護者のための居場所	22	4月～3月	4		92		〃	
14			亀田育成協連携事業 家庭教育講演会	家庭教育に関する講演会	1	11月					亀田地区育成協議会と共催	
15			総合	芸術に親しむセミナー	芸術に親しむための講座を開催する	4	11月～12月					江南区公民館事業
16				陶芸講座	会館の窯を使って陶芸を楽しんでもらう	2	8月					江南区公民館事業

番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分			備考		
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数		実施月	
17		成人	福寿大学	高齢者の時自主活動の支援, 生きがいを見出す	132	4~3月					江南区公民館事業	
18	○	総合	地域コミュニティ・コーディネーター育成講座(サポート編)	コミュニティ・コーディネーターを育成するために, さらなるスキルアップ, ネットワークづくりを目指す	1	未定					地域コミュニティ活動活性化支援事業	
19			亀田西小コミ協・亀田西小学校・公民館連携事業	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	11月					おはよう朝ごはん事業	
20			亀田小コミ協・亀田小学校・公民館連携事業	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	9月					おはよう朝ごはん事業	
21			亀田東小コミ協・亀田東小学校・公民館連携事業	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	11月					おはよう朝ごはん事業	
22			早通小コミ協・早通小学校・公民館連携事業	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	10月					おはよう朝ごはん事業	
23			お亀楽縁	地域間の希薄な関係を見直し, ご近所同士で気軽に助け, 支え合える関係づくりをサポートする。また, 地域課題解決のための人材を育成, 支援する。	12	4~3月	2	39	39			
24			公民館まつり・体験学習	学習サークルの作品展示, 活動発表	1	3月						江南区公民館事業
25			かめだ音楽祭	合唱・演奏団体の発表	1	11月						江南区地域振興事業
26			亀田地区市民文化展	作品展示・茶席ほか	1	11月						江南区地域振興事業
合計					304		21	123	292			

平成27年度 事業実施状況(5月末)

大江山公民館											
番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
1		高齢者	地域の茶の間	大江山地区コミュニティ協議会, 江南区社会福祉協議会などと連携し, 地域課題のために必要な事業を実施する。また, 地域課題解決のための人材を育成, 支援する。	12	4月~3月	2	89	89	4, 5月	地域コミュニティ活動活性化支援事業
2		総合	大江山コミ協・大淵小・丸山小・公民館連携事業	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	10月					おはよう朝ごはん事業
3			大江山地区文化とスポーツの祭典	作品展示, 芸能発表会, 各種スポーツ大会	1	11月					実行委員会共催
4			アクティブシニア	アクティブシニア世代の「仲間づくり」・「生きがいづくり」を支援するための講座を開催する。	5	10月~11月					アクティブシニア支援事業
合計					19		2	89	89		

平成27年度事業実施状況

曾野木地区公民館											
重点化	NO	新規	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分			備考	
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数		実施月
1. 地域のコミュニティづくり	1	○	まなびやサロンそのき	年間をとして子どもから高齢者までが楽しめる学びの場。フルート演奏・スイカ割り大会・折り紙・腹話術など	12	4月～3月	2	119	119	4月～5月	社会福祉協議会・曾野木小学校教育コーディネーター・曾野木小学校PTA・公民館活動協力員
	2		曾野木地域学	曾野木の歴史・文化を学び地域づくりに役立てる。	5	9月～1月	5				
2. 学・社・民の融合	3		ふれあいスクール	初心者パソコン教室	4	11月～12月					教育コーディネーター
	4		曾野木地区青少年健全育成大会	青少年の健全育成について	1	11月					曾野木地区青少年育成協議会
3. 家庭教育振興	5		乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級) I	乳児期の家庭教育について考える	5	5月～6月	5	24	111	5月～6月	
	6		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える	5	6月～7月	5	25			
	7		児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育について考える	1	3月					
	8		子育てサロンぼっかぼか	親子の居場所と情報交換	21	4月～3月	2	8	8	5月～6月	
	9		保育者研修会	保育者との情報交換	2	4月・8月	1	7	7	4月	
4. 青少年の健全育成	10		そのキッズクラブ	工作・レクリエーション・調理など	4	7月～8月					公民館活動協力員
	11		子どもの居場所	小中高校背のフリースペース	288	4月～3月	59	113	113	4月～5月	
	12		子どもきもだめし大会	肝だめし	1	7月					公民館活動協力員、教育コーディネーター、まなびやサロンそのきスタッフ
	13		子ども映画会	春休み・夏休み映画会	2	8月・3月					
	14		学習室開放事業	個人学習の支援	60	4月～3月	7	0	0	4月～5月	
5. 高齢者の学習や社会参加の支援	15		高齢者いきいき教室	高齢者がいきいきと楽しく学べるもの(総踊り体操)	3	3月					
	16		給食宅配	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯に給食を宅配する	5	4月～3月	1	100	100	5月	曾野木七味の会
6. 現代的課題	17		そのき市民学級	現代的課題を考える	7	6月～12月					曾野木市民学級実行委員会、利用団体連絡協議会
	18		女性セミナー	男女共同参画社会の実現に向けて自身の生き方と女性の抱えている問題を考え解決策をさぐる	5	9月～10月					企画委員(前年度受講生・公民館活動協力員)
7. その他	19		曾野木地区世代交流会	昔の遊び体験、ふれあい体操	1	6月					在宅福祉活動推進委員会、曾野木七味の会
	20		歳末ふれあいお楽しみ会	子どもと高齢者のお楽しみ会	1	12月					社会福祉協議会
	21		そのきミュージックフェスティバル	洋楽器、コーラスの発表(企画会議実施)	1	7月					利用団体連絡協議会
	22		曾野木地区ボランティア研修会	ボランティアについて	1	2月					曾野木七味の会
	23		曾野木地区文化祭	作品展示、バザー、音楽芸能発表会など	1	10月					利用団体連絡協議会
合 計					436		87	396	458		

両川公民館											
重点化	NO	新規	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者数	実施月	
4. 青少年健全の健全育成	1		子ども映画会	春休み・夏休み映画会	2	8月・3月					
	2		子ども体験教室	異年齢児童がかかわる中で集団での協調性や主体性を養い、仲間づくりを進める	1	12月					
6. 現代的課題	3		両川キッチンスタジオ(アクティブシニア事業)	中高年の料理教室	4	11月					
7. その他	4		両川地区文化祭	作品展示, チャリティバザーほか	1	11月					利用団体連絡協議会
合 計					8						

平成27年度 横越地区公民館事業実施状況

番号	新規	対象	事業名	事業内容	実施予定分		実施済み分				備考
					回数	実施予定月	回数	参加者数	延参加者	実施月日	
1		少年	子ども体験活動	小中学生・園児対象の工作や料理体験、ボランティア活動、異年齢の交流によって生きる力を育む。	4	5・8・10・12月					子どもセンター主催、ボランティア、活動協力員
2		成人	乳児期家庭教育学級 (ゆりかご学級)	乳児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	5	10月					保育実施
3			幼児期家庭教育学級 (すくすく学級)	幼児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	5	6・7月					保育実施
4			児童期家庭教育学級 (わくわく学級)	児童期の子どもの発達や親子のコミュニケーションの重要性を学ぶ	4	9・10月					保育実施
5			思春期家庭教育学級 (きらきら学級)	思春期の子どもの発達、親子のコミュニケーションを深めるためのスキルを学ぶ	3	11・12月					保育実施
6	○		コミュニティコーディネーター養成講座	地域と行政をつなぎ、よりよい地域づくりのリーダーを養成する	2	1～3月					コミュニティ協議会等と連携
7			女性セミナー「おもしろ女性塾」	男女の役割を見直し、生活技術を身につける。地域の仲間づくり推進とコミュニケーション能力を身につける。	5	11・12月					保育実施
8			文化講座	サークル活動に発展するような趣味の講座	4	11・12月					
9			地域学講座	地域の歴史・風土を学び地域のコミュニティの活性化と社会参加へ繋げる	4	10・11月					横越コミュニティ協議会 江南区社会福祉協議会
10			高齢者	男の料理教室	団塊世代の男性対象料理教室	5	6・7月				
11			いきいきセミナー	生きがいと教養を身につける高齢者対象の講座	9	5～2月					
12		総合	子育てひろば	乳幼児の親子の仲間づくり、情報交換、親子遊び、絵本の読み聞かせ。	19	毎月第1・3火曜					
13			地域公民館親善スポーツ大会	9地域公民館対抗4人制ソフトバレーボール大会。	1	6月					地域公民館連絡協議会、 横越スポーツ振興会共催
14			よごしふれあいウォーク	9地域公民館が休憩所を設け、スタンプラリーを行う。	1	10月					地域公民館連絡協議会主催、 横越コミュニティ協議会共催
15			文化祭	横越地域で活動している市民の作品展示およびイベント	1	11月					活動協力員
16			夏休み子ども映画会	DVD上映	1	8月					
17			春休み子ども映画会	DVD上映	1	3月					
18			新春俳句大会	発表会と親睦を兼ねた俳句会	1	1月					
合計											

平成 27 年度新潟市公民館事業の基本方針



1 はじめに

これまでの物質的な豊かさを前提にしてきた我が国の社会の在り方や人の生き方が、大きな転換点を迎えている。

国は、第2期教育振興基本計画で示した教育行政の基本的方向性の中で、「社会を生き抜く力の養成」において、社会が激しく変化する中で自立と協働を図るための能動的・主体的な力を誰もが身に付けられるようにすることを、「絆づくりと活力あるコミュニティの形成」においては、学校教育内外の多様な環境から学び、相互に支え合い、そして様々な課題の解決や新たな価値の創出を促すことを謳った。

新潟市は、新たな新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」(計画期間:平成 27 年度から平成 34 年度)を策定し、目指す都市像の「市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」を実現するために「学・社・民の融合による教育を推進するまち」を政策の一つに位置付けた。

新潟市教育委員会は平成 27 年 3 月、新潟市教育ビジョン第 3 期実施計画を策定し、生涯学習の目指す方向を、「公民館などの学びの場を核とした、絆づくりと活力あるコミュニティの形成」と「現代的・社会的課題やライフステージなど一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「学校での地域活動拠点づくりや職員の資質向上など、生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」と定めた。

平成 22 年度に新潟市公民館は、「地域に出かけ、住民と一緒に考え、地域の絆づくりを支援する公民館」であることを宣言した。超高齢社会を迎え、地域コミュニティに対する期待は、なお一層高まり、また、子育て世代から高齢者世代にわたる多様な課題や要求の解決が求められている。都市化や核家族化などで、地域の連帯感がますます希薄になるなか、今まで以上に地域に寄り添った事業を展開して行くことが重要となる。

2 基本方針

1. 「**学びを通じた地域の絆づくりとコミュニティ活性化**」: 地域とつながり、学びを通じて地域課題・社会的課題やニーズに迅速に対応しながら、地域の絆づくりとコミュニティの形成・活性化に努めます。
2. 「**学・社・民の融合による地域教育力の向上**」: 公民館は、学・社・民の相互の連携や協力により、教育目標を共有化し、それぞれの役割の中で豊かな人間性を培い、地域教育力の向上を支援します。
3. 「**市民一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実**」: 子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成、高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びに対する場の提供と支援に努めます。また市民団体等との連携を推進します。

3 重点事業

基本方針実現に向け、以下のとおり重点事業を定めます。

1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業
4. 青少年の生きる力を育む事業
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域実情やニーズにあわせて事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、公民館事業の充実を図ります。